

平成28年度 市長とランチでトーク 高校生編

「市長とランチでトーク」は、市政をより身近に感じてもらい理解を深めてもらうことを目的として実施するものです。

今回は、「高校生編」として実施し、宇都宮短期大学附属高等学校の生徒12名が参加しました。音楽科の生徒の生演奏や、調理科の生徒による弁当やお菓子の披露等、専門分野における日頃の成果を発表しながら市長と懇談しました。

- 開催日 平成28年8月22日（月） 12:00～13:00
- 内容 市役所3階 特別会議室にて市長と懇談
- 出席者 <参加者> 宇都宮短期大学附属高等学校 音楽科生徒8名 調理科生徒4名
<市側> 市長

当日は、食事に先立ち音楽科の生徒が（「夏の思い出」「Take the A Train」「Time to say good-by」）を演奏しました。その後、調理科が市内企業と提携して販売している「吉宗公弁当」と「徳川家家紋入り干菓子」「本多家家紋入りパウンドケーキ」「黄ぶなの水菓子」をいただきながら懇談いたしました。

音楽科の生徒は将来の夢を語るとともに、LRTの車内や発車音にはジャズを活用するなど、音楽によるまちおこしについて提案しました。

また調理科の生徒は、宇都宮の歴史にちなんだ弁当やお菓子のことや、将来の希望として和食やパティシエへの道を語りました。

生徒たちは、みな活気ある「うつのみや」のまちづくりに寄与したいと熱心に市長と懇談を楽しみました。





最後に市長，教育長とともに記念撮影をしました。